

名経大とつくる

地域のげんき!

[特集]

地域と一緒に
盛りあがろう!

- こまき産業フェスタ2019
- いぬやまランニングフェスティバル2019
- 犬山祭
- あつまれ!小牧あそび城

地域の未来を応援!

- にじいる食堂
- あいちサラダめしコンテスト

地域とともに学ぼう!

- ごみ・消防・警察勉強会
- 大学連携講座

犬山学研究センター

- 第6回犬山学サロン
- ブラアイチin犬山



地域と一緒に盛りあがろう!

こまき産業フェスタ2019

～30秒チャレンジ!!さかなつり～

2019(令和元)年5月25日(土)26日(日)
パークアリーナ小牧

コラボ

小牧商工会議所
×名経大

「教育保育学科先生のたまご」は、2年生と3年生33名が協力して、子ども向けの「さかなつり」ゲームを出展しました。30秒間でどれだけ釣り上げるかを競います。最高記録を目指し再チャレンジする子も含め、2日間で約2,400名が参加し、大いに賑わいました。また経済学部、法学部の学生4名もボランティアとして参加し、受付や催し物の解説をサポートしました。

魚つりに来た子どもたちは、とても笑顔が可愛く、最初は少し緊張していた子でも、ゲームをするうちにだんだんと笑顔になり、とても有意義な時間を過ごすことができました。企画の段階で、子どもが楽しめる夢のような遊び場をイメージして仲間と打合せを重ねる中、意見が分かれ大変な部分もありましたが、当日楽しんでいる子どもの姿を見ることができてとてもよかったです。また、年齢層が異なる子どもたちへの関わり方や声かけの方法など、気づかされる部分が多くあり大変勉強になりました。

教育保育学科3年 ● 新田 ゲラルド



初めは何をしたらよいかも分からず参加したので緊張していました。しかし子どもたちと関わっていくことで、子どもたちからパワーをもらい緊張もほぐれ、楽しむことができました。また機会があれば参加したいと思います。

教育保育学科2年 ● 宇佐美 歩輝



いぬやまランニングフェスティバル2019

教育保育学科学生4名と女子バスケット部36名が、城下町を走り抜けるランニングイベントのスタッフとして大会運営をサポートし、早朝より、受付やスタート誘導、ゴール後のドリンクや完走証の配布を行いました。この活動は昨年度までの犬山国際友好シニアマラソンから継続して行われています。

2019(平成31)年2月10日(日)
犬山城下町

犬山市×教育保育学科
×女子バスケットボール部

コラボ



楽しく・気軽に参加してほしいと今年初めて「いぬやまランニングフェスティバル」を開催しました。スタート・ゴール地点周辺で、ボランティア協力をいただいたみなさんのおかげで約二千人の参加者から笑顔が溢れました。

犬山市 文化スポーツ課 ● 小島 康史さん



地域と一緒に盛りあがろう!

犬山祭

第385回犬山祭では、学生が様々な場所で観光客をもてなしました。新メンバーとなった犬山観光学生大使が、祭本部での案内係や観光客の対応役を務めました。人間生活科学部管理栄養学科山田ゼミは、ゼミで考案した「さくらロール」をNPOぽんぽこネットワークの子どもたちと一緒に作り、抹茶とともに販売。予想以上のスピード完売となりました。また、経営学部2年の大浜君(石垣市出身)は、石垣商工会の方と特産品販売や石垣島のPRに努め、本学学生が運営する創作沖縄料理店「ちゃんぶる」では、祭りの間は昼営業も行い、モズク天ぷらやサーターアンダギーなどの郷土料理をふるまいました。

2019(平成31)年 4月6日(土)7(日)
犬山市城下町

コラボ

犬山市観光協会
×NPOぽんぽこネットワーク
×名経大



夜になると
提灯の光に照らされた
やま
車山が城下町を
彩ります。



犬山市の花「桜」を
モチーフにした
さくらロール

子ども食堂では、献立の提案、日程調整や試作などを全て自分たちで行うので大変です。しかし子どもたちと栄養の勉強をしたり、意見交換をして作ったものを「おいしい!」と言ってもらえる、やって良かったな、またやりたい!と思います。この活動が犬山祭でのさくらロール販売につながったことも嬉しかったです。

管理栄養学科3年 ● 加藤 もも

あつまれ!小牧あそび城

2019(平成31)年4月28日(日)
小牧山史跡公園

「全国一斉あそびの日キャンペーン事業 あつまれ!小牧あそび城」に、教育保育学科2年生20名がボランティアとして参加しました。レクリエーションスポーツやクラフト、伝承遊びなどのサポートや指導を行い、子ども連れの家族や子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしました。



こまき市民文化財団
×小牧市レクリエーション協会
×教育保育学科

コラボ



私は「あつまれ!小牧あそび城」にボランティアとして参加しました。はじめは声のかけ方ひとつにも戸惑いましたが、笑顔でいることを心掛けて接していると子どもたちの方から話しかけてくれることも多くなり、気がつけば一緒に輪投げを楽しんでいました。子どもと関わる貴重な経験となりました。

教育保育学科2年 ● 田尻 悠珠



地域の未来を応援!

にじいろ食堂

「とよやま まちサポ!」では2か月に1度「にじいろ食堂」を開催し、子育て中の親と子どもたち、町のみなさんが集まり楽しむ機会を提供しています。管理栄養学科3年生3名がボランティアとして参加し、学科での学びを活かした調理作業などを担当しました。



開催以来初めて名古屋経済大学の学生が参加し、今までとは違った雰囲気となりました。今回調理2時間、その後受付をお願いしましたが、子どもと同じ目線で話したり、調理場の混雑具合をみてスタッフに食券を渡すなど、状況に合わせて対応する姿はとても素晴らしいと感じました。指示を待つのではなく、自ら行動し、終始笑顔で楽しそうに活動している様子はお客様だけでなく、スタッフも笑顔にしてくれたと思います。次回も是非ご参加ください。

にじいろ食堂代表 ● 伊藤 章代さん

令和元年7月開催分から、主催団体がNPO法人豊山町まちづくりサポーターから「にじいろ食堂」に変わります。

2019 (平成31) 年3月24日(日)
豊山町社会教育センター

とよやま まちサポ! × 管理栄養学科 コラボ

初めは子どもに食事を提供するだけだと思っていましたが、まちサポと連携を取り、食堂の受付や子どもとふれあう機会もあり、幅広い世代の人とのコミュニケーションができたことが興味深かったです。また次回も参加させていただく機会があったら参加し、様々なことを学びたいと思いました。

管理栄養学科4年 ● 享保 翼・松村 鷹汰・竹内 皆人



本日のメニュー
炊き込みご飯・唐揚げ・豚汁
ほうれん草の白和え・ゼリー



あいちサラダめしコンテスト

2019 (平成31) 年3月3日(日)
イオンモールナゴヤドーム前店

第2回あいちサラダめし大学生レシピコンテストに、管理栄養学科から4チームが参加しました。野菜の摂取率が全国平均に満たない愛知県民の意識向上を図る目的で、「野菜を手軽に摂取できる」「見た目もきれいな」レシピを発表しました。

コラボ 愛知県 × 管理栄養学科



あいちサラダめしに初めて参加しました。愛知県産の食材から「肉みそ」を選び、私たちはライスバーガーを考案しました。パンズをライスにすることで塩分を抑え、醤油とブラックペッパーとマヨネーズで作ったオリジナルの調味料を使用するなど、アイデアがいっぱい詰まったものになりました。良い結果を得ることは出来ませんでしたがとてもいい経験になりました。

管理栄養学科4年 ● 伊藤 汐理

みなさんにたくさんの野菜を食べてもらうために、男女問わず人気のある「パスタ」メニューにしたいと愛知県産の野菜を何種類か使って、サラダパスタを考えました。

他大学の人の関わりや発表から、自分では考えつかないアイデアなどがあり、貴重な経験になりました。これを機にみなさんにもっと野菜をたくさん食べてもらいたいと思います。

管理栄養学科4年 ● 梶浦 佑華



ごみ・消防・警察勉強会

～新入生(留学生)オリエンテーション～

2019(平成31)年4月3日(水)
名古屋経済大学

犬山市×犬山警察署
×犬山市消防本部
×名経大

コラボ

留学生が知っておくべき日本の生活習慣について、地域の協力によるオリエンテーションを開催しました。犬山市環境課から「ごみ分別」、犬山警察署から「交通ルール」と「在留カード」について説明していただきました。犬山市消防本部からはこの地域で過去に起こった事例と災害時の避難方法についての説明があり、消火訓練、119番通報では日本語で救急車を呼ぶだけでなく、母国語で同時通訳を介しての通報訓練も行われました。

今回の話を聞いて、ごみの分別方法を知りました。また消防士の方から火の扱い方や、119番の仕方など大事な話をたくさん聞いてよかったです。もし何かあったら自分から進んで行動してみたいです。日本に住んでいる私がこれから役に立っていきたいです。

経済学部1年●チャンティ タオ



日本に来て2年ぐらいで、初めての大学生活に不安はあります。今日は大学が外国人のために用意したオリエンテーションに警察官や消防士が来てくれました。実際に「119」に電話して通報訓練をしましたが、とても楽しく、よい経験になりました。ゴミ分別では種類の多さに驚きました。中国では一般的にゴミは分別せずに適当に捨てることができます。しかも、毎日ゴミを出すことができるので日付は決まっています。この取組みは環境にはすごくいいので、中国も見習わないといけなのがわかりました。生活の細かい事まで、ひとつひとつ教えていただいて感動し、安心しました。

経済学部1年●王紫微(オウ ジウエイ)・劉琳琳(リウ リンリン)



大学連携講座

～心を整える マインドフルネス講座～

「マインドフルネス」は、ストレス軽減や集中力の向上などの効果が得られることから、医療現場や企業など様々なシーンで注目を集めています。本学のマインドフルネスセンター所長でもある人間生活科学部教育保育学科 家接哲次教授が、うつ病再発防止に効果が期待される心理療法「マインドフルネス認知療法」について解説をしました。実際の医療現場でマインドフルネス瞑想がどのように行われているかを説明した後、受講者と一緒に瞑想を体験しました。

2019(令和元)年5月18日(土)
小牧市民館

コラボ

こまき市民文化財団
×名経大



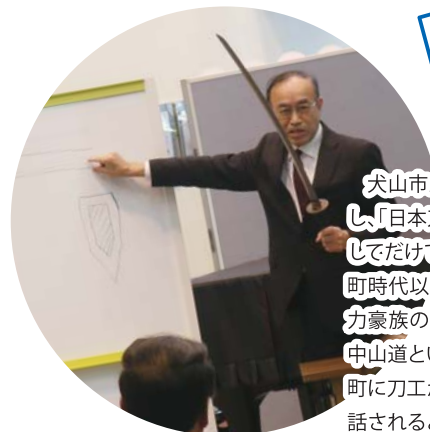
犬山学研究センター

第6回

犬山学サロン

～日本刀と犬山の歴史～

2019(平成31)年3月2日(土)
名古屋経済大学図書館



犬山市立図書館と本学図書館の連携、犬山学研究センターの共催事業として開催した「日本刀と犬山の歴史」を富岡仁副学長兼図書館長が講演。日本刀は単なる武器としてだけでなく、熱田神宮をはじめ多くの神社でご神体として祀られている話から、室町時代以降この地域が日本刀の生産地として栄えた背景として、この地域における有力豪族の存在とそれらによる刀の需要、物流の拠点としての木曾三川水運、東海道・中山道といった地理的条件が合致したことを紹介。江戸時代には、美濃から犬山城下町に刀工が移住し鍛刀を行い、名古屋と犬山がこの地域の主要な地域になったことが話されると、近隣市町村から集まった「刀」に興味のある50名近くの方々から多くの質問が寄せられ、日本刀と地域のつながりについて楽しく知識を深めました。



ブラアイチin犬山

～お城だけじゃない いつもと違う犬山～

2019(平成31)年3月2日(土)
犬山城下町

愛知県と犬山市共催のまちあるきイベントに犬山学研究センターも協力し、木曾川河畔で「木曾川の河畔に突き出た石の正体は？」を担当しました。当日は風が強かったものの晴天で、多くのイベント参加者が名経大ブースを訪れ、用意された5枚の解説パネルとチャートの標本を見ていました。犬山の木曾川河畔には層状の堆積岩(チャート)の露頭があり、2.5～2億年前の中生代三畳紀に生存していた放散虫が良好な保存状態の化石となってチャートに含まれています。参加者に実際の放散虫化石が含まれているチャートの標本(小石)を見てもらおうと、足立守客員教授と体験型プロジェクト(犬山学講座：犬山の地質)受講生が展示パネルを使って説明しました。参加者の多くは熱心にチャートをルーペで観察し無数の微小な放散虫化石を体感しました。参加者の中には、川沿いの露頭まで降りて行きチャートの地層を手で触ったりハンマーでたたき子どももいました。



木曾川で採取したチャートに含まれる放散虫化石をルーペで観察できる体験や放散虫から分かる犬山の歴史の説明などを担当しました。化石を観ることに興味を持って来てくださる方の中で、地元の方々が一番熱心に説明を聞いてくださり犬山の人の地元愛をとて強く感じる事が出来ました。このイベントが犬山で開かれる理由にとて納得でき、参加してとても気持ちがいいものでした。



法学部2年 ● 江間 俊太郎

名古屋経済大学 オープンカレッジ2019 受講者募集中!!

定員 100人

受講料
2,000円

お申し込みフォーム



犬山市と連携し「犬山市民総合大学敬道館」にてオープンカレッジを開催。～知を営む～名経で再発見!をテーマに新しい分野へのチャレンジやシニアの学び直しをサポートします。学園祭当日は学園祭チケットを配布させていただきます。犬山市外の方も受講可能です。

第1回	10/12(土) (名経祭開催日)	『ストレスと上手につき合おう』	公認心理師・臨床心理士	野副 紫をん 講師
第2回	10/13(日) (名経祭開催日)	『相続の基本 ～相続を争族にしないために～』	法学部	濱口 弘太郎 准教授
第3回	10/19(土)	『犬山の地質』	犬山学研究センター	足立 守 客員教授
第4回	11/16(土)	『労働CSR序説 ～持続可能な働き方を目指して～』	経営学部	矢野 良太 准教授
第5回	11/23(土)	『犬山の健康づくりと子どもの食育』	人間生活科学部 管理栄養学科	倉橋 伸子 准教授

時間 10:00～11:30 会場 名古屋経済大学 (7E2教室)

申込
方法

名古屋経済大学 犬山学研究センターへ 電話 またはメール
TEL: 0568-68-3282 MAIL: inuyamagaku-c@nagoya-ku.ac.jp
(電話受付時間: 平日9:00～17:00)

①氏名 ②年齢 ③郵便番号 ④住所

⑤電話番号 ⑥メールアドレスをお知らせください。

※個人情報の取り扱い
オープンカレッジ事業のみで使用。
犬山市文化スポーツ課と共有致します。

犬山市民総合大学敬道館の講座も受講できます。

- 11/2(土) 公開講座・美苑えりか(元宝塚歌劇団 花組)
- 3/7(土) 卒業式・上野景三(佐賀大学大学院 学校教育学研究科 教授)
佐賀県立生涯学習センター事業統括)

時間 13:30～ 会場 犬山市民文化会館



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp

〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)